

# ヘルコバクター・ピロリ検診について

ヘルコバクター・ピロリ菌は胃潰瘍・十二指腸潰瘍の原因として知られていますが、近年、ピロリ菌は潰瘍だけでなく、胃炎や胃がんの原因にもなることもわかつてきました。それに伴い、ピロリ菌の検査・治療の保険適応も、潰瘍の方だけではなく、慢性胃炎・萎縮性胃炎の方へと広がってきました。

ただし、胃炎の方が自費ではなく保険でピロリ菌の検査・治療を受けるには、内視鏡検査を受けることという条件があります。

当クリニックでは、「ヘルコバクター・ピロリ検診」を行っており、内視鏡検査を受ける前に、とりあえずピロリ菌の有無を検査したいという方が気軽に受けられるようなプランを設定しました。

また、検診の結果により、以下の通り、治療・検査を進めることができます。どうぞご利用ください。

※検査結果などにより下記通りとならない場合もあります。

